

団地地区全体 (続き)	まちの将来像 (続き)	将来イメージでは、他の地域を含めたより広域な範囲でつながりが強くなる必要がある。	【第2章第1】5. まちづくりのプロセス	まちづくりのプロセスでは、地域マネジメントや地域コミュニティの醸成などに取組み、地域の絆を強くしつつ、周辺地域との和を広げた一体的なまちづくりやコミュニティの充実を図ることを記載
		将来イメージにある医療や生活サービスなどの様々な機能やICTによる生活サービスの実施、再生可能エネルギーの利用、地域マネジメント組織の運営などは現在でも進めることができる。	【第2章第1】5. まちづくりのプロセス 【第2章第2】2. 地区の整備方策の各項目に反映	まちづくりを進めるにあたって、大規模なまちの更新には多くの時間がかかるため、まず既存の財産を有効に活用し、身近な問題を解決しつつ、新たなまちの形成に向けてまちづくりを順次進めていくことを記載
		他の団地や、他の施設(市民病院など)との連携の強化が重要。	【第2章第1】5. まちづくりのプロセス	将来のまちづくりでは、拠点機能の充実やセンター機能の拡充、それら機能同士の地域間のつながり、及び周辺地域との和を広げた一体的なまちづくりを行い、周辺に開かれた魅力のあるまちへと生まれ変わることを記載
		30年後の将来よりも、まず直近のまちの活性化が必要。	【第2章第1】5. まちづくりのプロセス 【第2章第2】2. 地区の整備方策の各項目に反映	まちづくりを進めるにあたって、大規模なまちの更新には多くの時間がかかるため、まず既存の財産を有効に活用し、身近な問題を解決しつつ、新たなまちの形成に向けてまちづくりを順次進めていくことを記載
		UR、公社とも建て替えはしない、ストック活用とのことですので、基本的なことが変わらなければ計画は進まないと思います。また、住民の合意が大前提だと考えますので、第三ステップまでの構想は絵に描いたモチになるのではないかと思う。	【第2章第2】4. 構想の実現に向けてに反映	少子高齢化し、かつ人口減少社会における団地の在り方をふまえて、社会の変化を見ながら随時検討と検証を重ね、適切な対応が必要になることを記載
住宅 (住環境・周辺緑地含む)	住宅・住棟	団地の大きな魅力の一つは、一般の戸建住宅地では確保しづらい大きな空間があること。	【第2章第2】2. 地区の整備方策 (1)住宅 1)緑豊かな環境を生かした住宅地の形成に反映	緑豊かな環境を、住宅地のセールスポイント(付加価値)として、まちづくりに積極的に活用し、魅力的な住宅地を形成することを記載
		若い世代が住みたくくなるような住棟もしくは住戸をモデル的に作ってみるとよい。	【第2章第2】2. 地区の整備方策 (1)住宅 2)多様な住宅の供給に反映	施策例に、様々な世代に対し魅力ある住宅の整備すること、特に若い世代や子育て世代が住みたくくなるようなデザインの住戸をモデル的に整備することを記載
		高齢者の場合、段差での転倒事故も想定されることから、バリアフリー化は重要である。	【第2章第1】3. まちづくりの課題 1)安心・安全面の充実に反映 【第2章第2】2. 地区の整備方策 (1)住宅 2)多様な住宅の供給に反映	課題に、段差での転倒事故を防ぐためにバリアフリー化を図る必要があることを記載の上、施策例に、バリアフリー化など、多様な世代に魅力ある住宅の整備することを記載
		屋上に太陽光発電など自然エネルギーを活用する設備を設けることが考えられる。	【第2章第2】2. 地区の整備方策 (1)住宅 4)環境に配慮した住宅地の形成に反映	施策例に、太陽光発電など自然エネルギーを活用した設備を設置する等により、環境負荷を抑制したまちづくりを目指すことを記載
		ペット専用住棟や空きスペースを家庭菜園にする等の方法は、コミュニティ活性化の観点で良い。	【第2章第2】2. 地区の整備方策 (1)住宅 2)多様な住宅の供給に反映)	施策例に、シェアハウスや菜園・工房付住宅、ペット可の住宅など、多様なライフスタイルに対応した住宅を整備することで、若い世代の入居促進や多様なコミュニティの形成を図ることを記載
		空いている住戸を、高齢者や子育て世代が相談できるような場所や防災倉庫等住民のために、活用できればよい。	【第2章第2】2. 地区の整備方策 (1)住宅 2)多様な住宅の供給に反映)	施策例に、住宅棟の空住戸には、医療や福祉、コミュニティスペース、防災倉庫など地域の需要に応じた機能を導入することを記載
		高齢者専用の賃貸住宅をつくるのであれば、家賃の減免等も行えるとよい。	【第2章第2】2. 地区の整備方策 (1)住宅 2)多様な住宅の供給に反映	施策例に、高齢者が今後も安心して生活できるように、生活サービスを受けることができる仕組みや賃料負担の抑制する仕組みを導入することを記載
		住宅の棟と棟の間の空間をいかし、景観を含めて如何に魅力的にしていかなど、魅力的な住環境形成の上では重要である。	【第2章第2】2. 地区の整備方策 (1)住宅 1)緑豊かな環境を生かした住宅地の形成に反映	施策例に、現在の環境を活用し、市民農園や菜園等を整備することで、地域コミュニティの活性化を図ると同時に、個性的で魅力的な景観の形成を図ることを記載

住宅 (住環境・周辺緑地含む)(続き)	緑地(団地内)	空き住戸を活用して、コミュニティ活動や健康相談等をした い。	【第2章第2】2. 地区の整備方策 (1)住宅 2) 多様な住宅の供給に反映	施策例に、住宅棟の空住戸には、医療や福祉、コミュニティスペース、 防災倉庫など地域の需要に応じた機能を導入することを記載
		団地の住居に関しては、空き家を子育ての支援施設やふれ あいサロン等に活用するとよい。	【第2章第2】2. 地区の整備方策 (1)住宅 2) 多様な住宅の供給に反映	子育ての支援施設やふれあいサロン等のコミュニティ活動を推進するた めに、施策例に、住宅棟の空住戸には、コミュニティスペースなど地域 の需要に応じた機能を導入することを記載
		緑豊かな環境がこの団地の良いところである。	【第2章第2】2. 地区の整備方策 (1)住宅 1) 緑豊かな環境を生かした住宅地の形成に反映	現在の緑豊かな環境を積極的に活用した魅力的な住宅地の形成する ことを記載
		ビオトープのような自然環境があれば、子供達も自然に触れ ながら育つことができるので良い。	【第2章第2】2. 地区の整備方策 (1)住宅 4) 環境に配慮した住宅地の形成に反映	施策例に、団地地区内の公園や緑地等にビオトープを設置する等、自 然に触れながら生活できる環境を整備することを記載
		団地は、オープンスペースも広く、多様な施設が配置され、 魅力が非常に多く、住みやすい。	【第2章第2】2. 地区の整備方策 (1)住宅 1) 緑豊かな環境を生かした住宅地の形成に反映	団地地区内のまとまったオープンスペースや公園、緑地は、地域の貴 重な環境資源となっており、それら緑豊かな環境を積極的に活用した 魅力的な住宅地の形成することを記載
	防災・防犯	防災備蓄倉庫などの防災関係の設備を充実させてほしい。	【第2章第2】2. 地区の整備方策 (1)住宅 2) 多様な住宅の供給に反映	施策例に、住宅棟の空住戸に、防災倉庫など地域の需要に応じた機 能を導入することを記載
		近くの交番がなくなるなど、防犯面での不安はある。	【第2章第1】3. まちづくりの課題 1) 安心・安全面の充実に反映	治安対策に、空き家などへの対応の必要性を記載
	その他	団地地区における主要な課題は、家賃設定、住戸内の環境 改善などが考えられる。	【第2章第1】3. まちづくりの課題 1) 安心・安全面の充実に反映、4) まちの魅力の向上に反映 【第2章第1】 4. まちづくりの目標・方向性およびまちの将来像に反映	住戸内のバリアフリー化や居住環境の改善が必要であること、また住民 がいつまでも安心して住み続けられ、団地地区が活性化するように、ま ちづくりの目標等が定められていることを記載
		団地地区における主要な課題として、文化、コミュニティ活動 も大きな課題である。	【第2章第1】3. まちづくりの課題 4) まちの魅力の向上に反映	文化・コミュニティ活動を行い、住民活動を活性化させることが必要であ ることを記載
		自治会は、今後周辺の自治会を巻き込んだ活動を行い継続 していくことが必要である。	【第2章第1】5. まちづくりのプロセスに反映	地域マネジメントや地域コミュニティの再構築など、周辺地域との和を広 げた一体的なまちづくりを形成していくことを記載
		若い世代の自治会の加入率の低下が特に懸念される。(災 害時に、どこに誰がいるかわからない状況)	【第2章第1】3. まちづくりの課題 2) 多世代交流(コミュニティ)の充実に反映	自治会加入率を高め地域活動を活発化させることが必要であることを 記載
		高齢者や子育ての相談ができる場などは必要であるが、運営 を行う主体、人材の確保は課題としてある。	【第2章第1】3. まちづくりの課題 2) 多世代交流(コミュニティ)の充実に反映	ボランティアやNPO等の活動を支援する体制が必要であることを記載
		周辺には、七国山緑地や鶴見川など、自然豊かな環境があ る。それらとのネットワークができれば魅力的だと思う。	【第2章第2】2. 地区の整備方策 (1)住宅 1) 緑豊かな環境を生かした住宅地の形成に反映	施策例に、周辺の緑地と、地区の緑地を散歩道等をつなぎ、緑のネット ワークを形成することで、周辺地区も含めた地域の魅力向上を図るこ とを記載
		団地の周辺を回る道路は、通学路や散歩に利用されるなど 多くの人々が利用しているが、老朽化が進んでいる。	【第2章第1】3. まちづくりの課題 1) 安心・安全面の充実に反映 【第2章第2】2. 地区の整備方策 2) (1)住宅 3) 魅力的な住宅地景観の形成	課題に、道路・歩道を安心して歩けるよう整備することが必要であるこ とを記載の上、施策例に団地地区周辺の道路や団地内の緑道を見通し が良く安心して歩ける散歩路として再整備することを記載
	まちの魅力として、七国山やダリア園、リス園、薬師池公園な どがあるが、それらにつながる歩道を整備し、交通の利便性 を高めてほしい。	【第2章第2】2. 地区の整備方策 (1)住宅 1) 緑豊かな環境を生かした住宅地の形成、 (2) センター 1) まちの中心核の形成に反映	施策例に、周辺の緑地と、団地地区の緑地を散歩道等をつなぎ、緑の ネットワークを形成することや、センターに隣接する緑地との連続性のあ る魅力的な空間を整備することを記載	

センター	店舗	センターを活性化するためには、商店会から意見を聞いた り、商店会と自治会が意見交換をすることが大切。	【第2章第1】3. まちづくりの課題 2) 多世代交流(コミュニティ)の充実、 3) 利便性の向上に反映	自治会を通じたコミュニティの形成や地域に根ざした課題の解決する必 要があることとともに、買い物に不便を感じている高齢者等に対する支 援など、生活支援の充実など商店会との連携が必要となる事項を記載
		空き店舗の転用の他、店舗があることによるコミュニケーション の活性化などの効用もあるので、店舗として再度活用できる ような方策も必要。	【第2章第2】2. 地区の整備方策 (2) センター 1) まちの中心核の形成に反映	施策例に、空き店舗に、地域の人々が集まるコミュニティカフェや若い 世代が魅力的と感じる店舗など、まちの活性化に寄与する店舗や施設 を誘致することを記載
		UR、JKK の2つのセンターをつなげる等うまく連携できれば、 センター機能の相乗効果が見込まれるのではないかな。	【第2章第2】2. 地区の整備方策 (2) センター 1) まちの中心核の形成に反映	施策例に、隣接するそれぞれのセンターが連携して、戦略的に店舗を 誘致することで、魅力のある商業施設群を一体的に形成することを記載
		高齢化対策のため、日常の買い物の御用聞きのような仕組 み(配送サービスなど)があれば、便利である。	【第2章第2】2. 地区の整備方策 (2) センター 1) まちの中心核の形成に反映	施策例に、買い物に不便を感じている高齢者への配送サービス(御用 聞き)を行う店舗を誘致することを記載
		スーパーの近くにコミュニケーションができるような場があれば よい。	【第2章第2】2. 地区の整備方策 (2) センター 1) まちの中心核の形成に反映	施策例に、商業施設の近傍にコミュニケーションを促すような休憩スペ ース(ベンチ等)を設置することを記載
		団地住民の生活に直接結びつくような店が少ない。	【第2章第1】3. まちづくりの課題 3) 利便性の向上に反映 【第2章第2】2. 地区の整備方策 (2) センター 2) 生活サービス機能の充実に反映	課題に、買い物に不便を感じている高齢者等に対する支援など、生活 支援を充実させることが必要であることを記載の上、整備方策の施策例 に、品揃えが豊富な魅力のある店舗を積極的に誘致することを記載
		空き店舗を、学習塾に利用することも考えられる。	【第2章第2】2. 地区の整備方策 (2) センター 1) まちの中心核の形成、2) 生活サービス機 能の充実に反映	施策例に、空き店舗に若い世代が魅力的と感じる店舗など、まちの活 性化に寄与する店舗や施設を誘致する事や、子育てを支援する活動の 拠点として活用することを記載
		まちの活性化に資する活動を行うために店舗を借りる場合 には、賃料を安くするなど活動の後押しをしてほしい。	【第2章第2】2. 地区の整備方策 (2) センター 1) まちの中心核の形成に反映	施策例に、まちの活性化に寄与する店舗や施設がセンターの施設に入 居する場合は、賃料負担を抑制する仕組みを導入することを記載
		センターを、魅力的なショッピングセンターにリノベーションで できれば良いと思う。	【第2章第2】2. 地区の整備方策 (2) センターに反映	魅力的な店舗の誘致やコミュニティ活動の拠点となり得る機能の拡充な ど、センターを活性化することを記載
		高齢者向けに、小分けにした惣菜や食料品を売る店舗を空 き店舗につくれればよい。	【第2章第2】2. 地区の整備方策 (2) センター 2) 生活サービス機能の充実に反映	施策例に、高齢者向けに小分けにした惣菜や食料品を販売する店舗 を誘致することを記載
	空き店舗を利用して、商店の方々と住民が集まるコミュニ ティカフェなどがあればよい。	【第2章第2】2. 地区の整備方策 (2) センター 2) 生活サービス機能の充実に反映	施策例に、空き店舗に、地域の人々が集まるコミュニティカフェなど、ま ちの活性化に寄与する店舗や施設を誘致することを記載	
	活動の場	木曾山崎センターは予約がとりにくいほど需要があるので、 木曾山崎センター以外にも活動の場をさらに増やすとよい。	【第2章第2】2. 地区の整備方策 (2) センター 1) まちの中心核の形成に反映	施策例に、コミュニティ活動が行える場や図書館機能を拡充することを 記載
	生涯学習プログラムを行うなど、人が集まるような仕掛けが必 要。	【第2章第1】3. まちづくりの課題 2) 多世代交流(コミュニティ)の充実に反映	住民の様々な活動に対応できる施設を拡充することが必要であることを 記載	
	木曾山崎センターのような地域の住民が活動できるスペース は重要である。	【第2章第1】3. まちづくりの課題 2) 多世代交流(コミュニティ)の充実に反映	住民の様々な活動に対応できる施設を拡充することが必要であることを 記載	
センターの北端に子供の広場があるが、このような場をもつ 増やしてもよいのではないかな。	【第2章第1】3. まちづくりの課題 2) 多世代交流(コミュニティ)の充実に反映	住民の様々な活動に対応できる施設を拡充することが必要であることを 記載		

センター	活動の場 (続き)	木曾山崎センターにある図書館は、施設の規模が小さいことにより、利用者の需要に対応しきれていない部分がある。	【第2章第2】2. 地区の整備方策 (2) センター 1) まちの中心核の形成に反映	施策例に、コミュニティ活動が行える場や図書館機能を拡充することを記載
		色々なイベントができる小ホールのようなものや、センターの広場で、若者向けの路上ライブや子供向けの大道芸などのイベントを行えばよいのではないかと。	【第2章第1】3. まちづくりの課題 2) 多世代交流(コミュニティ)の充実に反映 【第2章第2】2. 地区の整備方策 (2) センター 1) まちの中心核の形成に反映	課題に、住民の様々な活動の受け皿を拡充することが必要であることを記載の上、施策例に、センター街区の広場には屋外ステージなど地域活動の場を設置し、コミュニティ活動の拠点となり得る機能の拡充を図ることを記載
		センターの屋外にステージを作ることなど、活動の場をもっと増やせば活性化する。(特に文化活動)	【第2章第1】3. まちづくりの課題 2) 多世代交流(コミュニティ)の充実に反映 【第2章第2】2. 地区の整備方策 (2) センター 1) まちの中心核の形成に反映	課題に、住民の様々な活動の受け皿を拡充することが必要であることを記載の上、施策例に、センター街区の広場には屋外ステージなど地域活動の場を設置し、コミュニティ活動の拠点となり得る機能の拡充を図ることを記載
	その他	コミュニティやコミュニケーションなど、人と人のつながりが重要。	【第2章第1】3. まちづくりの課題 2) 多世代交流(コミュニティ)の充実に反映	住民同士がふれあい、住民同士のコミュニケーションを充実させる必要があることを記載
		サークル活動の中心となる人材を育成する仕組みが必要である。	【第2章第1】3. まちづくりの課題 2) 多世代交流(コミュニティ)の充実に反映 【第2章第2】1. 地区の整備方針に反映	課題に、ボランティアや NPO 等の活動を支援する体制が必要であることを記載の上、整備方針に施設の整備だけではなく、ソフト面の取組みが併せて必要となることを記載
		団地内には、コミュニケーションを促すような休憩する場(ベンチ等)が少ないので、増やしてほしい。	【第2章第2】2. 地区の整備方策 (2) センター 1) まちの中心核の形成に反映	施策例に、商業施設の近傍にコミュニケーションを促すような休憩スペース(ベンチ等)を設置することを記載
センターに椅子や机を設置する際には、安心・安全かつ楽しく活用されるような工夫が必要である。		【第2章第2】2. 地区の整備方策 (2) センター 1) まちの中心核の形成に反映	施策例に、商業施設の近傍にコミュニケーションを促すような休憩スペース(ベンチ等)を設置することを記載	
団地内外を結ぶコミュニティバスがあれば、団地の住民だけでなく周辺の人々もセンター等に訪れやすくなる。		【第2章第2】2. 地区の整備方策 (2) センター 1) まちの中心核の形成に反映	施策例に、利便性向上のため、センターと団地地区内の拠点、周辺地域を結ぶコミュニティバスを運行することを記載	
学校跡地	防災主要拠点	旧緑ヶ丘小学校は、地理的にも市の中心部にあることから、この場所に防災主要拠点があることはよい。	【第2章第2】2. 地区の整備方策 (3) 学校跡地 1) 防災主要拠点に反映	防災主要拠点の候補地として記載
		各拠点には、災害時に仮設住宅等を設置できる広場、空間は必要である。	【第2章第2】2. 地区の整備方策 (3) 学校跡地に反映	防災機能を維持・向上させるための公共空地を確保し、地域の防災の重要な役割を担うことを記載
		地域ごとに必要となる防災設備(防災用井戸など)に関しては、拠点ごとにあつてよい。	【第2章第2】2. 地区の整備方策 (3) 学校跡地 1) 防災主要拠点に反映	防災用の井戸など地域ごとに必要な施設は、各学校跡地等に整備することや、災害時に仮設住宅を建設できる広場・空間についても、地域ごとに確保することを記載
		体験学習として、テント生活の体験等、発災後の体験ができればよい。	【第2章第2】2. 地区の整備方策 (3) 学校跡地 1) 防災主要拠点に反映	施策例に、市内消防団の訓練や防災体験を通じた、災害に強い地域づくりを育成する施設を導入することを記載
		緊急時の医療(病院等)や消防署を含めた総合的な防災拠点が望ましい。	【第2章第2】2. 地区の整備方策 (3) 学校跡地 1) 防災主要拠点に反映	施策例に、消防署や広場など市全体および地域の防災性能を高めるような施設を整備し、近傍の医療施設(市民病院)と消防署を含めた総合的な防災拠点機能を整備することを記載
		消防団の訓練や防災学習としての場として活用することもできる可能性がある。	【第2章第2】2. 地区の整備方策 (3) 学校跡地 1) 防災主要拠点に反映	施策例に、市内消防団の訓練や防災体験を通じた、災害に強い地域づくりを育成する施設を導入することを記載
	子育て活動拠点	子育て支援センターや子ども家庭支援センターのようなものや、地域の方々も集まれるような場をつくる。	【第2章第2】2. 地区の整備方策 (3) 学校跡地 2) 子育て活動拠点に反映	地域が支える子育て支援体制の充実を図り、多世代との交流、地域との交流を促進することを記載

学校跡地 (続き)	子育て活動拠点 (続き)	子どもと高齢者が日常的に交流できるような場や、子育て相談会のような場を開くことができるような場があればよい。	【第2章第2】2. 地区の整備方策 (3) 学校跡地 2) 子育て活動拠点に反映	施策例に、多世代間の交流など、地域での子育てを支援する施設を導入することを記載
		小中学生の放課後の居場所を整備しても良いのではないか。	【第2章第2】2. 地区の整備方策 (3) 学校跡地 2) 子育て活動拠点に反映	施策例に、共働きの家庭を支援するために小中学生の放課後の居場所を整備することを記載
		子育て支援センターのような、母親同士が話せるような場としての機能があればよい。	【第2章第2】2. 地区の整備方策 (3) 学校跡地 2) 子育て活動拠点に反映	施策例に、子育てに関する講座や相談、親同士の交流など、地域での子育てを支援する施設を導入することを記載
		共働きの家庭を支援するため、子供たちの放課後の居場所や、親を支援する拠点にしてほしい。	【第2章第2】2. 地区の整備方策 (3) 学校跡地 2) 子育て活動拠点に反映	施策例に、共働きの家庭を支援するために小中学生の放課後の居場所を整備することや地域での子育てを支援する施設を整備することを記載
		モノレール用地として一定の敷地を確保しておくことは必要であるが、実現までは緑地として活用する方法もある。	【第2章第2】2. 地区の整備方策 (3) 学校跡地 2) 子育て活動拠点に反映	施策例に、モノレール用地に人々の交流や憩いの場となる緑地として活用することを記載
健康増進関連拠点	薬師池方面などの周辺と、散策路のようなもの(グリーンベルト等)でつなぐことにより、広範囲な活動拠点にできる可能性がある。	【第2章第2】2. 地区の整備方策 (1)住宅 3) 魅力的な住宅地景観の形成に反映)	施策例に、周辺の公園への散策路を整備するなど、団地地区だけでなく周辺地域の方々が、日常的な健康づくりが行える施設を整備することを記載	
	高齢者が健康のために活動できるような施設があればよい。	【第2章第2】2. 地区の整備方策 (3) 学校跡地 3) 健康増進関連拠点に反映	施策例に、高齢者が健康維持のために活動できる施設を整備することを記載	
	高齢化に伴うリハビリセンターや、健康増進支援の活動として講演、相談など総合的なバックアップが行える場があればよい。	【第2章第2】2. 地区の整備方策 (3) 学校跡地 3) 健康増進関連拠点に反映	施策例に、高齢化に伴うリハビリセンターや、健康に関する講演や相談など総合的なバックアップが行われる施設を整備することを記載	
	医療施設や介護施設があると安心。	【第2章第2】2. 地区の整備方策 (3) 学校跡地 3) 健康増進関連拠点に反映	施策例に、介護施設だけでなく医療の観点でも支援を受けることができる施設を整備することを記載	
	温水プールや散歩時の休憩場所(足湯など)があればよい。	【第2章第2】2. 地区の整備方策 (3) 学校跡地 3) 健康増進関連拠点に反映	施策例に、散歩時の休憩(足湯)など気軽な健康づくりを支援する施設を整備することを記載	
	三次医療まで行える病院が団地地区内にあれば非常に便利である。	【第2章第2】2. 地区の整備方策 (3) 学校跡地 3) 健康増進関連拠点に反映	施策例に、介護施設だけでなく医療の観点でも支援を受けることができる施設を整備することを記載	
文化関連・教育関連拠点	教育機関が来れば若い方も増え、まちが活性化するのではないか	【第2章第2】2. 地区の整備方策 (3) 学校跡地 4) 文化関連拠点・教育関連拠点に反映	地区外の人々が訪れる機会を増やし、若年層を呼び込み、交流を生むために、団地地区内外から多くの人々が訪れ、地域の活性化に寄与する施設を整備することを記載	
	教育という観点からも芸術の鑑賞や創造ができる場は望ましい。	【第2章第2】2. 地区の整備方策 (3) 学校跡地 4) 文化関連拠点・教育関連拠点に反映	施策例に、創作活動の場や文化、芸術を通じた交流促進など地域の人々が気軽に芸術文化に触れる機会をつくる施設を導入することを記載	
	文化・芸術活動に関するイベントができる場や図書館等があればよい。	【第2章第2】2. 地区の整備方策 (3) 学校跡地 4) 文化関連拠点・教育関連拠点に反映	施策例に、創作や鑑賞など地域の文化芸術活動を振興する施設を導入することや、文化芸術活動を展開する民間団体への活動の場を提供することを記載	
	町田市内には映画館がないので、廃校校舎を利用して子供たちのための映画を上映できるとよい。	【第2章第2】2. 地区の整備方策 (3) 学校跡地 4) 文化関連拠点・教育関連拠点に反映	ご意見の趣旨を踏まえて、施策例に、創作活動の場や文化、芸術を通じた交流促進など地域の人々が気軽に芸術文化に触れる機会をつくる施設を導入することを記載	

学校跡地 (続き)	その他	施設(拠点)を整備したうえで、コミュニティの再生も行い、活性化を図る。	【第2章第1】5. まちづくりのプロセス 【第2章第2】1. 地区の整備方針 【第2章第2】2. 地区の整備方針 (3) 学校跡地に反映	学校跡地は、複数の機能において中心的な役割を担う拠点としての役割を担うとともに、町田市市内広域を視野に入れた幅広い機能を導入し、その活用を軸に、地域マネジメントや地域コミュニティの再構築などに取り組むことを記載
		現状の団地の規模を考えると、避難所が少ないと思う。新たに作る施設には、避難所としての機能を入れてほしい。	【第2章第2】2. 地区の整備方針 (1)住宅 【第2章第2】2. 地区の整備方針 (3) 学校跡地に反映	住宅では、空き住戸に、防災倉庫などの機能を導入することや、太陽光発電などの自然エネルギーを活用した設備の導入による、災害時の電力確保などを記載。また、学校跡地は、地域の防災において重要な役割を担っていることから、防災機能を維持・向上させるための公共空地を確保することを記載し、地域全体として、防災を充実させることを記載
		拠点同士のつながりや相乗的な効果などの検討が必要。	【第2章第1】5. まちづくりのプロセス 【第2章第2】2. 地区の整備方針 (2)センター 1)まちの中心核の形成 【第2章第2】2. 地区の整備方針 (3) 学校跡地に反映	学校跡地は、複数の機能において団地地区の中心的な役割を担う拠点としての役割を担い、センターと拠点をつなぐなど、地域内の交通ネットワークを充実させ、拠点間の密接なつながりを形成しつつ、町田市内広域を視野に入れた幅広い機能を導入することを記載
		団地内の通路を、より魅力的にし、まちの魅力につなげる必要がある。	【第2章第2】2. 地区の整備方針 (1)住宅 1)緑豊かな環境を生かした住宅地の形成に反映	施策例に、周辺の緑地と、地区の緑地を散歩道等でつなぎ、緑のネットワークを形成することで、周辺地区も含めた地域の魅力向上を図ることを記載
		緑のつながりなどで各拠点同士が関連付けられ、地区として相乗的な効果が生み出されるように活用していくことが重要である。	【第2章第2】2. 地区の整備方針 (1)住宅 1)緑豊かな環境を生かした住宅地の形成に反映	施策例に、周辺の緑地と、地区の緑地を散歩道等でつなぎ、緑のネットワークを形成することで、周辺地区も含めた地域の魅力向上を図ることを記載
		NPO を育てるような施設、場所が望ましい。	【第2章第1】3. まちづくりの課題 2)多世代交流(コミュニティ)の充実に反映)	ボランティアや NPO 等の活動を支援する体制が必要であることを記載
		体育館の様な避難所になる施設は、太陽光等を導入し、災害時にも電力が確保できるような仕組みを構築する。	【第2章第2】2. 地区の整備方針 (3) 学校跡地 1) 防災主要拠点に反映	施策例に、防災用備蓄倉庫、大規模災害時の支援物質の集配拠点としての役割や、再生可能エネルギーを積極的に活用した施設とし、発災時にも一定のエネルギー供給が可能な様に配慮することを記載
		災害時には、跡地に設置される施設は、一時的に避難所として地域に開放されるような仕組みが必要である。	【第2章第2】2. 地区の整備方針 (3) 学校跡地に反映	学校跡地は、地域の防災において重要な役割を担っていることから、防災機能を維持・向上させるための公共空地を確保することを記載
道路・公園(基盤)		現在の緑豊かな住環境を活かすことが必要。	【第2章第2】2. 地区の整備方針 (4) 道路・公園など 1) 緑の保全・育成、地域イメージの形成に反映	団地地区は、緑豊かな公園や緑地が計画的に整備されており、それら緑豊かな環境を地域の魅力として活かしていくことを記載
		他地区につながる緑の散策路(グリーンベルト)があれば望ましい。	【第2章第2】2. 地区の整備方針 (4) 道路・公園など 1) 緑の保全・育成、地域イメージの形成に反映	施策例に、団地地区から忠生公園や薬師池方面を散策路(グリーンベルト)で結ぶことで、緑のネットワークを形成することを記載
		拠点を整備した場合、そこに行くための手段(コミュニティバスなど)が必要である。	【第2章第2】2. 地区の整備方針 (2) センター 1) まちの中心核の形成に反映	施策例に、利便性向上のため、センターと団地地区内の拠点、周辺地域を結ぶコミュニティバスを運行することを記載
		調整池が複数個所あり全て広い空間であることから、今後はまちの魅力を高めるための要素として、活用できるかもしれない。	【第2章第2】2. 地区の整備方針 (4) 道路・公園など 1) 緑の保全・育成、地域イメージの形成に反映	施策例に調整池については自然豊かな環境として、まちの魅力を高めるための要素として活用できないか検討することを記載
その他		魅力的な施設があり、施設と周辺地域を結ぶバスがあると、周辺から団地に人が訪れやすくなると思う。	【第2章第2】2. 地区の整備方針 (2) センター 1) まちの中心核の形成に反映	施策例に、利便性向上のため、センターと団地内の拠点、周辺地域を結ぶコミュニティバスを運行することを記載